



第4号

※ホームページは「鶴川第二小学校」で検索してください。
学校日記、各種おたより、学校情報等がご覧になれます。

一学期の終わり～自分を見つめるとき～

校長 安部 貴史

今年は、雨の少ない梅雨、暑さは既に真夏のもので。これからが、夏本番ですが、暑さへの対応にも留意して活動しているところです。6月は、道徳授業地区公開講座も兼ねた学校公開があり、多くの保護者の方に子どもたちの姿を観ていただきました。ご家庭での支えがあればこそその教育活動です。いつもご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

一学期も最後の月となります。4月は、昨年度創立60周年を終え、次の一步を踏み出すことを子どもたちに話してスタートから4か月。一年生は、小学校生活の第一歩を、二年生から六年生は、各学年での新たな一步を確実に踏み出した一学期でした。

先日、5年生と一緒に移動教室に行きました。宿泊行事は子どもたちにとっては、楽しみでもあり、不安でもある行事です。同じ学年の友達と共に活動し、そして、生活する中で、期待や不安をもちながらも自己と向き合って前にすすんでいきます。この経験が個々の成長につながっています。移動教室の生活の中で、自分たちの布団をたたんでいる子どもたちを見て、つい、私がやっけてしまおうと手を出しそうになることがありましたが、見ていると、子どもたち自身で声を掛け合い、修正しながら協力してたたんでいる姿がありました。転ばぬ先の杖は、自分でつくものでした。

ちょっとしたことではありますが、子どもたちの力を信じ、伝えるべきことを考える瞬間でした。

こうした大きな行事は、節目の行事となりますが、日々の学校生活の一つ一つの活動に向き合っていくことも、成長のためには大切です。

学期の終わり、毎学期にはなりますが、こうした日々の節目に、少しずつのことで、児童が自分と向き合い、自身の成長を実感できるよう働きかけてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

防災朝会 7月10日(木)

毎年のことですが、近年、豪雨による災害が毎年のように発生しています。学区の危険箇所を確認しながら、風水害に備えるための安全な行動についての学習をします。

今年の梅雨は、降るときには地域によっては豪雨になっています。ご家庭でも気を付けることなどを話題にしていただけると幸いです。

保護者会

一学期の指導について、夏季休業中の過ごし方が主な内容となります。日々成長する子どもたちです。課題を共有することが大切です。保護者の皆様と対話する貴重な機会と考えています。お忙しい中とは存じますが、ご出席ください。

7月 7日(月)	14時30分より	第1学年	第5学年
7月 8日(火)	14時30分より	第3学年	第6学年なかよし学級
7月10日(木)	14時30分より	第2学年	第4学年

※落とし物について

一学期の落とし物を2階のメモリアルホール前に置きます。いらした際にご確認いただくと幸いです。もし、お子様のものという場合は、職員室までお声かけください。

通知表について

昨年度より、児童の学校生活を保護者の皆様に伝える通知表の記載の仕方について、教員が児童に向き合う時間の確保、負担軽減のために二学期の所見について記載しないことなどの変更を行いました。今年度は、同様の目的で、全学年の道徳科及び第3・4学年の外国語活動の所見による評価の記載について、1・2学期に所見を記載し、3学期の記載をしないこととします。

詳細は、お便りにてお伝えします。児童への教育活動の充実と教員の負担軽減のために取組を試行しているとことです。ご理解くださるようお願いいたします。

【7月の目標 等】

<生活の目標> 「一学期の生活をふいかえろう」

がんばったこと、次にやるべきことを考えましょう。

<保健の目標> 「夏を健康に過ごそう」「熱中症を予防しよう」

暑い時期、規則正しい生活や水分をとること等、健康に気を付けましょう。

<給食の目標> 「好き嫌いをしないようにしましょう」

いろいろな物を食べられるようにしましょう。

夏休み前、楽しさの基盤となるのは、落ち着いた生活です。健康や安全に気を付けて楽しく夏を過ごせるようにしましょう。

なかよし学級 小中交流会 6月27日(金)

近隣の特別支援学級、なかよし学級と鶴川第四小学校のどんぐり学級、かわせみ学級、鶴川中学校のI組が、今年度は、本校に集まり、各学級の紹介や交流を深めるゲームを楽しく行いました。

なかよし学級の子どもたちも、会場校として司会進行や学級の紹介を堂々で行いました。みんなの笑顔が印象的でした。

学校公開・道徳授業地区公開講座 6月14日(土)

今年度は、「人とのつながり」を考えることを主な主題とした道徳の授業をご参観いただきました。また、5・6年生は合同授業とし、保護者の皆様にも学習の中に入れていただけるようにし、意見交換ができるようにしました。

多くの皆様にご参観いただき、ご参加いただきました。

以下、皆様よりいただいた主なアンケートのご意見です。(紙面の関係で、ある程度まとめさせていただきます。ご了承ください。)

<授業について>

- ・子どもの様子を見られる貴重な機会だった。
- ・先生が子どもの意見や考えを尊重してくれてよかった。
- ・新しい学級にも慣れているようでよかった。
- ・様々な意見が出てよかった。
- ・先生の話聞き、よく発言しようとしている。
- ・いろいろな考えを出し合っているところがよいと思いました。
- ・発言を先生に聞いてほしいのだと思います。先生がそばにいくと、いろいろな子供が発言できると思います。
- ・参観者が多く、落ち着きがなくなっている児童もいた。

<道徳授業、意見交換会について>

- ・教科書をもとにいじめについてよく考えていた。
- ・人間関係について、意見交換ができたのはよかった。
- ・子どもたちは、真剣に考えていた。
- ・このような保護者参加のかたちをとるなら、事前の準備をもっとすべき。もう少し深く考えるべきことである。

一学期の学校公開は、児童の学校生活を見ていただき、新しい学年における指導や活動を確認いただくことが目的です。多くの方に参観いただいているため、普段と同じというわけにはいきませんが、子どもたちのがんばりや課題を受け止めていただければ幸いです。

意見交換会については、学校としても保護者、地域の皆様と子供たちの成長について話をする貴重な場であると考えています。多くの方にご意見をいただきたく、また、大人と子どもが共に考えたことを交流する場を作りたいと考え、授業としては人数が多く、意見を交流することが難しいデメリットはありますが、今回のような形をとりました。

多くの方にご出席いただき、保護者の方同士の話合いで意見を出し合っていたこと、たいへん意義のあることだと受け止めています。

道徳授業地区公開講座は、子どもたちの姿を観ていただき、健全育成のために何が大切なのかを話し合うことが目的です。意見交換を参加しやすく、また、充実するために試行錯誤しているのが現状です。参加の仕方の説明不足、準備不足などのご意見もいただきました。受け止めさせていただき、よりよいやり方を考えてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

授業をご参観いただくとともにご意見をいただいた皆様、ありがとうございました。